

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス（存在価値）

トップテクノロジーを追求し、つなぐ・ささえる技術をイノベーションで進化させ、グループの総合力により、より良い社会の実現に貢献していく

売上高
44,000億円

営業利益
2,500億円

従業員数
28万人

② 中長期の経営戦略

1. エネルギー分野強化

再生可能エネルギー、超高压直流ケーブル、電動車用駆動モータで脱炭素社会支援。2025年度売上高目標10,200億円

2. 情報通信インフラ拡大

大容量・低消費電力の光ネットワーク、Beyond5G対応で通信データ量年率約30%増加に対応。2025年度売上高目標2,800億円

3. 自動車電動化対応

ワイヤーハーネス進化とCASE市場対応で2025年電動車が世界生産台数約30%占める環境に貢献。2025年度売上高目標25,000億円

4. 高機能製品・部材展開

エレクトロニクス・産業素材で高機能配線材、切削工具、超硬材料などグリーン社会対応製品提供

③ 対処すべき課題

① グローバル事業機会の確実獲得

- ・脱炭素社会進展による再生可能エネルギー投資の大型化対応
- ・情報化社会進化による通信ネットワーク大容量・低遅延化への対応
- ・自動車電動化・CASE市場拡大への新製品開発加速

② 製造体制・供給基盤強化

- ・超高压直流ケーブル・再生可能エネルギー製品の製造能力大幅増強
- ・電動車用製品のグローバル最適地生産体制再構築
- ・サプライチェーン見える化とDX推進

③ マルチステークホルダーとの協働

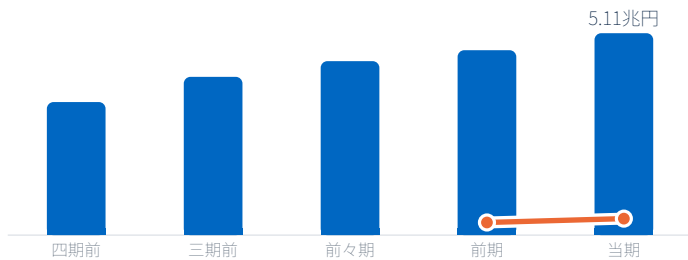
- ・成長成果の着実な還元
- ・「五方よし」実践による持続的成長と企業価値向上
- ・ステークホルダーとの適切な協働を通じた透明性確保

面接で使えるポイント

- ・住友事業精神と経営理念に基づき約400年の歴史を継承しながら、グリーン社会実現へ技術で貢献する企業
- ・エネルギー・情報通信・モビリティの3分野で脱炭素・情報化社会に対応し、2025年度売上高44,000億円を目指す
- ・28万人の従業員がつなぐ・ささえる技術をイノベーションで進化させ、グループ総合力で世界インフラ・産業発展を支援

証券コード 5802

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
5.11兆円営業利益率
8.2%財務健康度
47点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
896万円

非鉄金属内 4位/32社

平均年齢
43.2歳

非鉄金属内 15位/32社

平均勤続
18.0年

非鉄金属内 10位/32社

女性管理職
4.4%

非鉄金属内 16位/28社

男性育休
97.0%

非鉄金属内 6位/22社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 住友電気工業が「HUEリース会計」を採用 新リース会計基準へ

